

地域住宅生産者グループ

ふるさと創建舎

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
ふるさと信夫のすまい	県北

グループの特徴とメッセージ

私たちは、福島市に拠点を置く企業が集まって設立したグループで、経験・実績とも30年以上というプロ集団です。ただし、プロと言っても驕ることなく、一生勉強の精神で日々研究・精進しております。

昨年の大震災から、毎日のように大小の余震が続き、さらには巨大地震の予想が発表されました。残念ながら、これは日本の国土に住む限り避けて通ることはできません。しかし、今までのあらゆる経験値に基づき「建物にとって一番大事なことは、基礎である」という結論に至りました。この上で初めて、快適な空間と安心を提供できると確信しました。私たちは、これからもまだまだがんばります。あなた方に頼んで良かったという喜びと笑顔と感動に出会えるために・・・。

グループの基本情報

グループ名称	ふるさと創建舎
所在地	福島県福島市腰浜町4番30号 新広建設株式会社内
結成年月	2012年3月
グループ形態	任意団体
主たる業態	施工
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計3社 原木供給 : 未定 製材 : 1社 建材流通 : 未定 プレカット : 未定 設計 : 1社 施工 : 1社
代表者名	渡辺経夫(新広建設株式会社 代表取締役)
主な受賞歴・ 活動内容等	.

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,500~2,000万円
価格の基準面積	120㎡
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計監理料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績(年間)

建設戸数*(木造戸建)	2戸
うち地域材活用の住宅	0戸
うち長期優良住宅	0戸
グループとしての 施工実績	なし 戸
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	12戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	300万円以上のリフォーム・新築工事を5戸程度受注(年間)

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	渡辺美代子	メール	sinkoukk@sage.ocn.ne.jp
電話番号	024-533-2516	FAX	024-533-2519
ホームページ			
自由記入欄			

地域型復興住宅

ふるさと信夫のすまい

地域型復興住宅のイメージと特徴

■基礎にこだわった安心・安全な家づくり

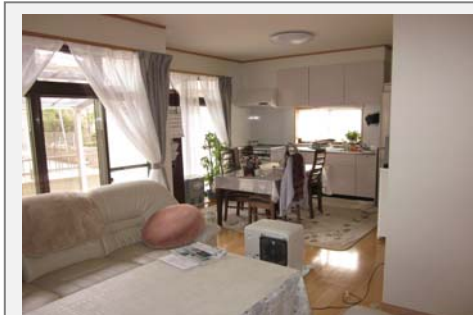
- ・今回の大地震にもほとんど被害もなく耐えた住宅の事例のノウハウを提供します。
- ・敷地の地盤調査に基づき、その地盤に合った適切な地盤・基礎プランを提供します。
- ・建物の構造・規模・形状に合った適切な基礎プランを提供します。
- ・上記をもとに次世代に残せる耐震性および劣化対策等に配慮した長期優良住宅を提案します。

■地域特性や家族環境にあった快適な住まいづくり

- ・雪や暑さ寒さといった福島環境に適した、快適な住まいを提供します。
- ・地域産材を多く使用することにより、気候・風土にあった快適な住まいを提供します。
- ・家庭環境の変化にも対応できるプランやデザインを提供します。
- ・上記をもとに次世代にも対応可能な長期優良住宅を提案します。



外観写真



内観写真

代表的事例の概要

構造	木造軸組工法（改修）	床面積	192㎡
設計	新広建設株式会社設計室	施工	新広建設株式会社
施工費	1,000万円	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■ 快適な空間と安心な住まい

- ・ 建築設計に携わって30年以上のキャリアを持つノウハウと実績により、ご満足の逸品を提案します。
- ・ 顧客との密接な打合せのもと、福島地域特性や家庭環境に合ったプランやデザイン等快適な空間を提案します。
- ・ 主に良質な県内産材を使用し、次世代に残せる耐震性・劣化対策等に配慮した長期優良住宅を提供します。

主に活用している地域材について

地域材の名称	福島県産材
樹種	杉、桧、松材他
産地	福島県内全域
認証制度等	—
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では良質な県内産材を90%以上活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■ 安心・安全がすべてを優先

- ・ 耐震性・耐久性を徹底的に追及
- ・ 設備も含め環境配慮や省エネルギー化を図る
- ・ バリアフリー化、将来の可変対応等のユニバーサルデザインの採用
- ・ 維持管理等の容易性の確保
- ・ 住宅性能は、長期優良住宅に対応（耐震等級2以上、省エネ等級4以上）
- ・ 軸組工法を主体とし、木材および資材等の規格化と施工手順の合理化を図る
- ・ 主な仕上げや建具、設備等は、メンテナンス性を考慮
- ・ 上記の内容の決定にあたっては、安心・安全が優先

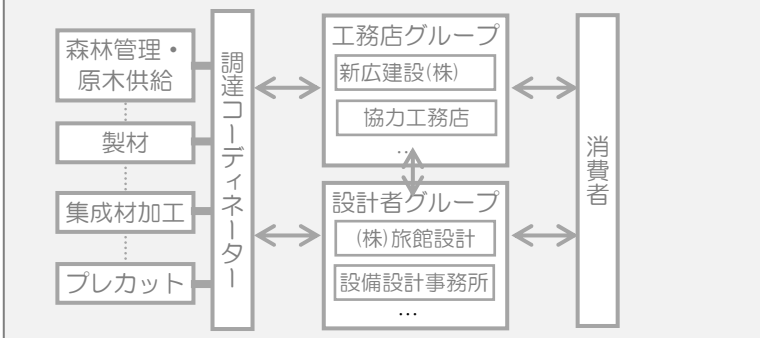
地域住宅生産者グループ ふるさと創建舎

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■地域調達によるふるさとへの貢献

- ・地域材の活用により、ふるさとの森林・林業の再生および活性化への貢献
- ・ふるさとの住文化の継承および街なみの維持・保全に対する貢献
- ・住宅の供給を通じた地域経済の活性化および消費者の信頼性への貢献
- ・上記内容を長期的に継続・達成すべき供給・流通・調達・生産体制の構築

ふるさと創建舎の地域型復興住宅生産・流通ネットワークの体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■長期的な体制と取組み

- ・施主様からのあらゆる相談に対する体制を確立する。
- ・新築引渡し後、半年および1年点検、それ以降10年毎に30年後まで定期点検を実施する。
- ・施主様の環境の変化や点検の結果に基づき、将来の増改築に対する提案する。
- ・上記の内容を円滑かつ長期的に実施するための体制を構築する。